

こども夢花火

—10年先の花を咲かそう—

■主催 南三陸こども夢花火実行委員会
■協力 楽天 メディアゲートジャパン 株式会社ジェイアール東日本企画仙台支店

■町民観覧場所 | 志津川高校 志津川中学校 志津川小学校 大森地区高台 はまゆり大橋付近

8.13(土)

■みんなで花火 18:00--19:15
■花火打上時間 19:15--20:10

町外の方は Ustream 中継でこの花火をご覧ください、こどもたちの夢をご支援ください。

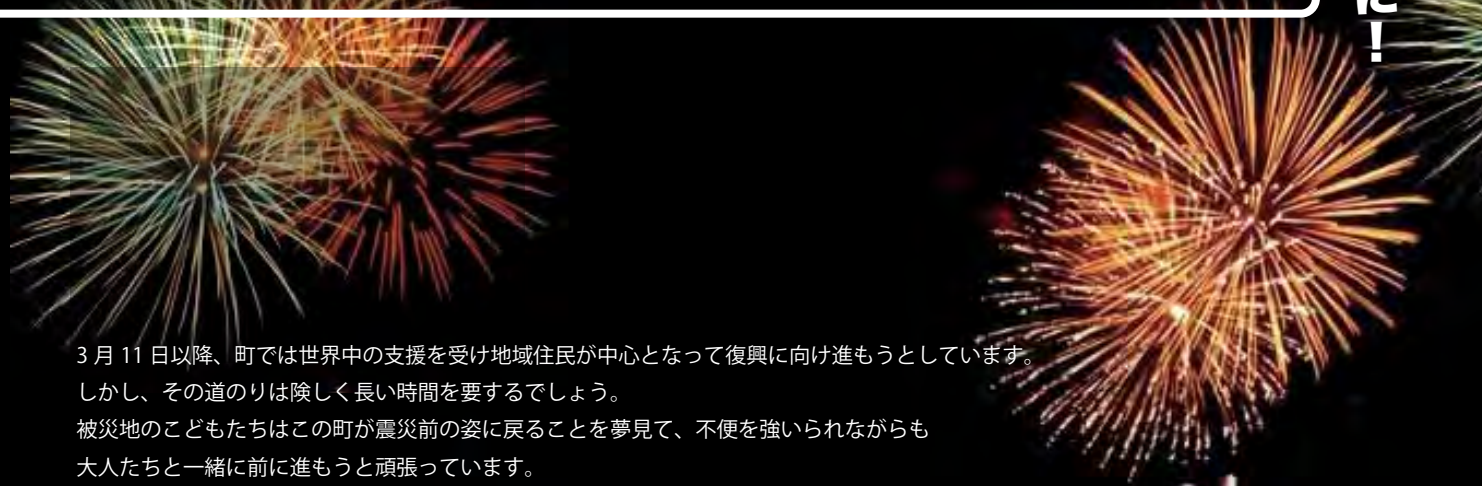
<http://yumehanabi.jp/> (→公式サイトから視聴可能。3地点からの映像を同時に視聴できます)

<http://www.ustream.tv/channel/minamisanriku-kuh1> (→遠方地点カメラ映像)

<http://www.ustream.tv/channel/minamisanriku-kuh2> (→高台地点カメラ映像)

<http://www.ustream.tv/channel/minamisanriku-kuh3> (→打ち上げ地点カメラ映像)

町内で花火をご覧いただける場所、駐車スペースは限られております。町外のみなさまにはご理解とご協力をお願いいたします。



3月11日以降、町では世界中の支援を受け地域住民が中心となって復興に向け進もうとしています。

しかし、その道のりは険しく長い時間を要するでしょう。

被災地のこどもたちはこの町が震災前の姿に戻ることを夢見て、不便を強いられながらも

大人たちと一緒に前に進もうと頑張っています。

そんな姿があるからこそ、私たちも明日に向かって頑張れるのではないのでしょうか。

南三陸こども夢花火は、この被災地にいるこどもたちに、希望をもって前に進むことの大切さ、

そして決して諦めない心の強さを伝えるため、また震災による多くの犠牲者に対する鎮魂、

復興への希望の光を町に灯すために開催します。

■プログラム

第1部 18:00 ~ 19:15 【南三陸こども夢花火～10年先の花を咲かそう～】

日本煙火協会様にご協賛いただいた花火を、町内小学生以下のこどもたちとご家族でお楽しみいただきます。

第2部 19:15 ~ 19:35 【追悼の光】

東日本大震災から戻らぬ人々に思いを馳せて追悼の花火をあげます。鎮魂の花火は、お盆の迎え火です。

第3部 19:35 ~ 20:10 【復活ののろし】

失ったものはあまりにも大きいけれど、町民の想いや精神は決して失われることはありません。

みんなで力を合わせながら、前を向いて歩いていこう。心の絆を結ぶ花火です。

■安全に花火を楽しむために、ご協力ください。

①ご観覧は高台をお願いします。志津川高校、志津川中学校、志津川小学校、大森地区高台、はまゆり大橋付近でご観覧ください。

※県道221号線は、17:00～21:00まで通行止めとなります。

②ご在住の地区により、指定の観覧場所をお知らせいたしますのでお確かめいただき、その場所にてご観覧をお願いします。

思い、花咲け。南三陸の夜空に！



OBON IN MINAMISANRIKU

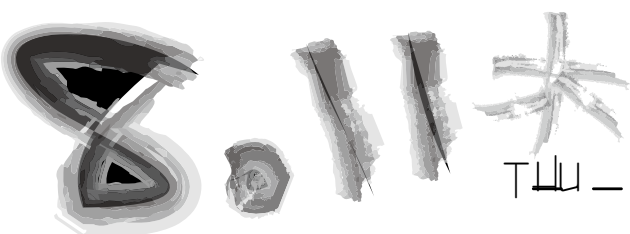
この町に生きる人と人、
絆をはぐくむお盆です。



生きる博覧会2011+こども夢花火

2011. 8.11 THU -- 16 TUE

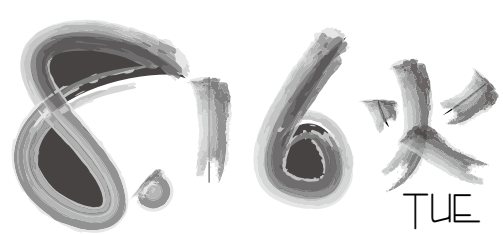




きりこ回廊

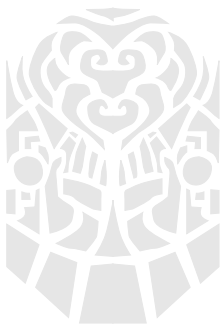
展示期間: 8月11日(木)-16日(火)

展示場所: 南三陸町ベイサイドアリーナ役場仮庁舎下広場付近



- 主催 ENVISI
- 共催 南三陸町福興市実行委員会
- 後援 南三陸町
- 助成 Asahi アサヒビール芸術文化財団
- アサヒ・アート・フェスティバル (AAF) ネットワーク活動支援募金
- 企業メセナ協議会「芸術・文化による震災復興支援ファンド」
- 文化・芸術による福武地域振興財団
- アート NPO エイド
- 特別協賛 Asahi アサヒビール株式会社
- 協力 BUGHOUSE 空間実験室

昨年の夏、わたしたちは今は失われてしまった志津川地区の商店や家々を訪ね歩き一軒一軒の家の宝物のような思い出やご商売の歴史などを白い切り紙にしました。夏の終わり、その「きりこ」は青空を背景に美しく風に揺れていました。



震災後、すぐにわたしたちの活動を知る全国の方々が、南三陸を応援しようと「きりこ」をつくってくださいました。

▲昨年彩プロジェクトがつくった阿部旅館さんのきりこ

東日本大震災から5カ月目。

お盆がやってきます。

空にいる多くの魂を、海に眠る多くの魂を

家々にお迎えして地域みんなで心の絆を育むお盆を過ごしましょう。

全国のみなさんが作ってくださった華やかな支援の「きりこ」をベイサイドアリーナ役場仮庁舎下の広場付近に展示します。展示に当たっては東京のアート NPO バグハウスのみなさんがご支援くださいました。

昨年つくったきりこもいくつか復刻版をつくり展示します。

南三陸町彩プロジェクトと、全国のみなさんとのコラボレーション展示です。

※雨の場合は展示をお休みすることがあります。

※最終日の展示は16時までとなります。



8.11 南三陸の海に 思いを届けよう

あさひ
なつめ
明日へ
一歩ずつ



と き: 8月11日(木) 14:30~15:20 ころ

ところ: 南三陸町サンオーレそではま 南三陸町志津川字袖浜 ※雨天中止

5月から毎月続けてきた「8.11 南三陸の海に思いを届けよう」。

9月は町での合同慰霊祭が行われる予定です。集団避難先にインターネット中継する形式でのこの会の開催は、8月をもって最終回とさせていただきます。

最終回は、サンオーレそではまで、亡くなられた方へ追悼の意を届け、海にいて帰らぬ方々へ思いを届けます。鈴木 美紀子さんの透き通るような唄声と佐藤正隆さんの心癒すギターの調べにのせて、海へ、空へと、わたしたちの思いを届けたいと思います。美しい調べが海に響き渡る中、静かな時をみなさんで過ごしましょう。どうぞお誘い合わせの上、ご参加ください。

6.11



■プログラム

- 14:30 開会
- 14:31 主催者あいさつ
- 14:36 町長あいさつ
- 14:40 キャンドル配布
- 14:46 キャンドルを手に持って海に思いを届けましょう。
♪唄 鈴木美紀子 ギター 佐藤正隆
- 15:15 閉会あいさつ
南三陸町福興市実行委員会 山内正文氏
- 15:20 終了
《進行 渡辺祥子(朗読家)》



鈴木 美紀子/
声楽家・ソプラノ
宮城学院女子大学学芸学部音楽科卒業後、ベルギー王立リエージュ音楽院に留学。1997年最優秀の成績で修了、ブルミエ・プリ(優秀賞)を受賞。ヴェルサイユ・パロックフェスティバルでは、M.A. シャルパンティエ「王子のための追悼ミサ」(ジャン・テュベリー指揮)のソリストとして出演し、その歌唱は高く認められた。現在はフランスパロック音楽、中世・ルネサンスアンサンブル、16-18世紀イギリス、ドイツ歌曲やオラトリオのソリストとして演奏活動を行い、パッサ・コレギウム・ジャパンの海外・国内公演、ラ・シャベル・パロックなどパロック・オーケストラとの公演も多い。



佐藤 正隆/
ギタリスト
3歳よりギターを始める。2000年、ハバナ国際ギターフェスティバル(キューバ)に参加。2001年、東京で行われた第32回クラシカルギターコンクール第3位入賞。2005年、庄内国際ギターフェスティバルに受講生としてオーディションで選ばれ、最後の巨匠といわれるオスカー・ギリアのマスタークラスを受講。宮城、埼玉、神奈川、宮崎でソロコンサートを開催。仙台ギタースクール主宰。

- 協力 メディア・ゲート・ジャパン 門脇篤まちとアート研究所 穂波の郷クリニック アート NPO エイド ARCT 特定非営利活動法人東鳴子ゆめ会議 鳴子ホテル 仙庄館 中新田交流センター ホテル観洋 ルドルフ・ルッツ先生(スコラカントルム教授(バーゼル)) 浅井寛子氏

この模様を町民のみなさんが避難しておられる2市町の3会場に中継します。

遠く離れた町のみなさんと、この時間を共有します。

- 町外中継会場 鳴子ホテル(大崎市) 仙庄館(大崎市) 中新田交流センター(加美町)

～インターネットでこの集会のようすを中継いたします～
インターネットの見られる環境でしたら、以下のアドレスからご覧いただけます。
<http://www.envisi.org/minamisanriku/>

8.16 送り火音楽会 ～チェロの調べにのせて

と き: 8月16日(火) 18:00~19:00

ところ: 南三陸町立伊里前小学校校庭

南三陸町歌津字伊里前 113

- 協力 南三陸町教育委員会 南三陸町立伊里前小学校



お盆の終わりに

家々に帰って来た魂を静かに送りましょう。

日本を代表するチェロ奏者が奏でる、心にしみるチェロの音色。夏の夕べ、キャンドルに火を灯し、心静かなひとときをみなさんでともに過ごしましょう。

美しく力強い音楽を聴きながら心の中にあるひとつひとつの思い出をたどりましょう。

※校庭の一部を駐車場といたしますが、駐車できる台数には限りがあります。みなさま、お乗り合わせの上、係のご指示に従ってご駐車ください。また、駐車スペースがなくなることも考えられますので、あらかじめご了承ください。

※雨天の場合は中止いたします。

※校庭におすわりいただいてお聴きいただきます。敷物などのご用意をお願いいたします。

丸山泰雄/
チェリスト

仙台市出身。仙台第二高等学校卒業。87年東京芸術大学音楽学部卒業。89年第58回日本音楽コンクール第1位、増沢賞・特別賞を受賞。イタリア バオロ・ボルチアーニ国際弦楽四重奏コンクール第3位、特別賞受賞。ドイツ マルクノイキルヒェン国際チェロコンクール特別賞。92年「東京国際音楽コンクール」第2位及びアサヒ・ビール賞を受賞。第2回日本室内楽コンクール第1位及び特別賞受賞。92年9月より文化庁海外研修員としてベルリン芸術大学に留学、ディプロマを最高位で取得。現在、ソロを中心に室内楽、主要オーケストラの客演首席で活躍中。紀尾井シンフォニエッタ東京、トウキョウモーツァルトプレーヤーズ(首席)のメンバー。07年にRMMシリーズ5作品目となるソロCD「ラメントツィオ チェロ・ヴィルトゥオーゾIII (RMM-105)」, 08年にはRMM-103 以来となるチェリスト12名による演奏「スーパー・チェロアンサンブル・トウキョウII トゥナイト〜アディオス・ノニーノ (RMM-106)」を発表、絶賛販売中。

